

叙位・叙勲 故・山口和男さん、故・蒲生敬さんが受章

故・山口和男（大越町）さんが地方自治功労叙位「正六位」を、故・蒲生敬さん（滝根町）が死亡叙勲の「旭日単光章」を受章されました。

伝達式は5月10日に市役所で行われ、山口さんの長男 和宏さんと蒲生さんの長女 玲子さんへ県中地方振興局の境野浩義次長から勲記と勲章が手渡され、白石市長が立ち会いました。

●故・山口和男さん（写真：上）

昭和34年4月に大越町議会議員に初当選以来、8期27年の長きにわたり活躍され、大越町議会議長を歴任し、地方自治の振興と発展に貢献した功績が認められました。

●故・蒲生敬さん（写真：下）

平成3年4月に滝根町議会議員に初当選以来、3期12年の長きにわたり活躍され、産業建設常任委員会委員長を歴任し、地方自治の振興と発展に貢献した功績が認められました。

受章おめでとうございます！



行政相談委員 横田弥一郎さんに総務大臣感謝状を贈呈

総務省福島行政監視行政相談センターは4月17日、市役所で、退任行政相談委員総務大臣感謝状の贈呈を行いました。

上田貴所長が退任した横田弥一郎さんに、総務大臣感謝状、公益社団法人全国行政相談委員連合協会表彰状を手渡しました。

横田さんは平成19年4月から16年にわたり行政相談委員を務め、国民と行政のパイプ役として、行政に関する苦情、意見や要望などの相談に応じ、その解決に尽力されました。



左から上田所長、横田さん、市長

大火災の記憶を忘れずに 常葉町大火防火パレードを実施

4月17日、市消防団常葉地区隊と田村消防署の車両で、常葉町の市街地を中心に「常葉町大火防火パレード」を実施しました。

防火パレードは昭和31年4月17日、常葉町の市街地を襲った大火の記憶を風化させないよう、毎年同日に行っています。参加者は大火災の記憶を忘れることなく、地域一丸となって火災予防に備えることを誓いました。



百歳賀寿 未永くお元気で

常葉町常葉の筋内スエ子さんが、5月11日に満百歳を迎えられました。

スエ子さんは穏やかな性格で、毎日の散歩中には近所の方のおしゃべりを楽しんでいたそうです。現在は施設での生活ですが、「趣味の塗り絵を楽しみながら、規則正しい生活を送ることが長寿の秘訣」と話されていました。福島県、田村市、田村市社会福祉協議会などから賀寿や記念品などが贈られました。



エコミックガーデニング事業 市の経済政策を検討する本会議を設置

5月12日、市役所で、エコミックガーデニング田村の本会議が開かれました。本会議は、市の経済政策を検討するために設置されました。

本会議では、市内の経済団体の代表や、市経営戦略アドバイザーの山本尚史拓殖大学教授、矢吹光一一般財団法人とうほう地域総合研究所理事長に委員の委嘱を行いました。委嘱後、市の経済政策を担う実務者を選任しました。

今後、委員はアンケート結果や産業の波及効果を集計した資料を基に、客観的な視点で政策を審議します。



交通教育専門員 地域の交通安全に尽力

4月24日、市役所で田村市交通教育専門員連絡協議会の総会が行われました。

総会では、市長が8人の交通教育専門員に委嘱状を交付しました。

田村市の交通教育専門員は次の方々です。（敬称略）

前列左から、吉田 美松（船引）、佐藤 員生（滝根）、根本 文雄（船引）、吉田 青（常葉）

後列左から、平野 忠志（船引）、松本 秋男（都路）、渡辺 貞一（大越）、安瀬 安雄（船引）



ふねひき春のうたまつり 見事な踊りで魅了

船引町民謡民舞の会連絡協議会（吉田忠男会長）の「ふねひき春のうたまつり」が4月29日、市文化センターで開催されました。民謡・舞踊・スポーツ民謡の13団体の各会員と3人の家元が出演し、27の演目を披露しました。会場いっぱい詰めかけた観客は、艶やかな踊りや民謡などに魅了され、盛んな拍手を送っていました。

佃光堂先生の生歌による「ふねひき小唄」の踊りで始まり、お客さんをお迎え参加者全員で「田村盆唄」を踊り、幕を閉じました。

